



3

小1「じく」まとめ

評価



ひつけ

1 文^{ぶん}しょうを じえ^だに出して よみまじょう。

ある日、うさぎのネネは、いつものように森へいき、
ボールであそんでいました。なげたりころがしたり
して、たのしくあそんでいると、草むらからへびが
にょろっとあらわれました。おどろいたネネの手から
おちたボールは、ころころところがっていきました。
川にポチャンとおち、ちゃぷちゃぷとながれていき、
ついにゆくえがわからなくなりました。

2 ー の かん字^じの よみかたを かきまじょう。

1 森



2 手



3 川

